

重傷事故が発生しました

令和5年9月27日（木）、当事務所において、ギアがRレンジのまま降車し無人で後退を始めた車両を止めようと車両後方に回った運転手が、後方待機車両との間に挟まれ、背骨圧迫骨折（全治3ヶ月）の怪我を負う痛ましい事故が発生しました。動き出した車は人間の力で止められません。今一度、下記事項を徹底していただき、事故防止に更なるご協力をお願いいたします。

- ◎受検車両を停止・降車する際（ブレーキ・スピード検査時を除く。）は、ギヤ位置確認と駐車ブレーキの作動の徹底を！
- ◎ブレーキ・スピード検査時にやむを得ず降車する際は、ギア位置がNレンジになっていることの確認を！

